

佐用町 甲大木谷自治会ハザードマップ

洪水については、県が令和元年5月31日に公表した24時間あたり578mmの雨を想定した千種川水系洪水浸水想定区域図を掲載しています。
土砂災害は、県が令和6年8月30日までに告示した土砂災害警戒区域及び特別警戒区域を掲載しています。

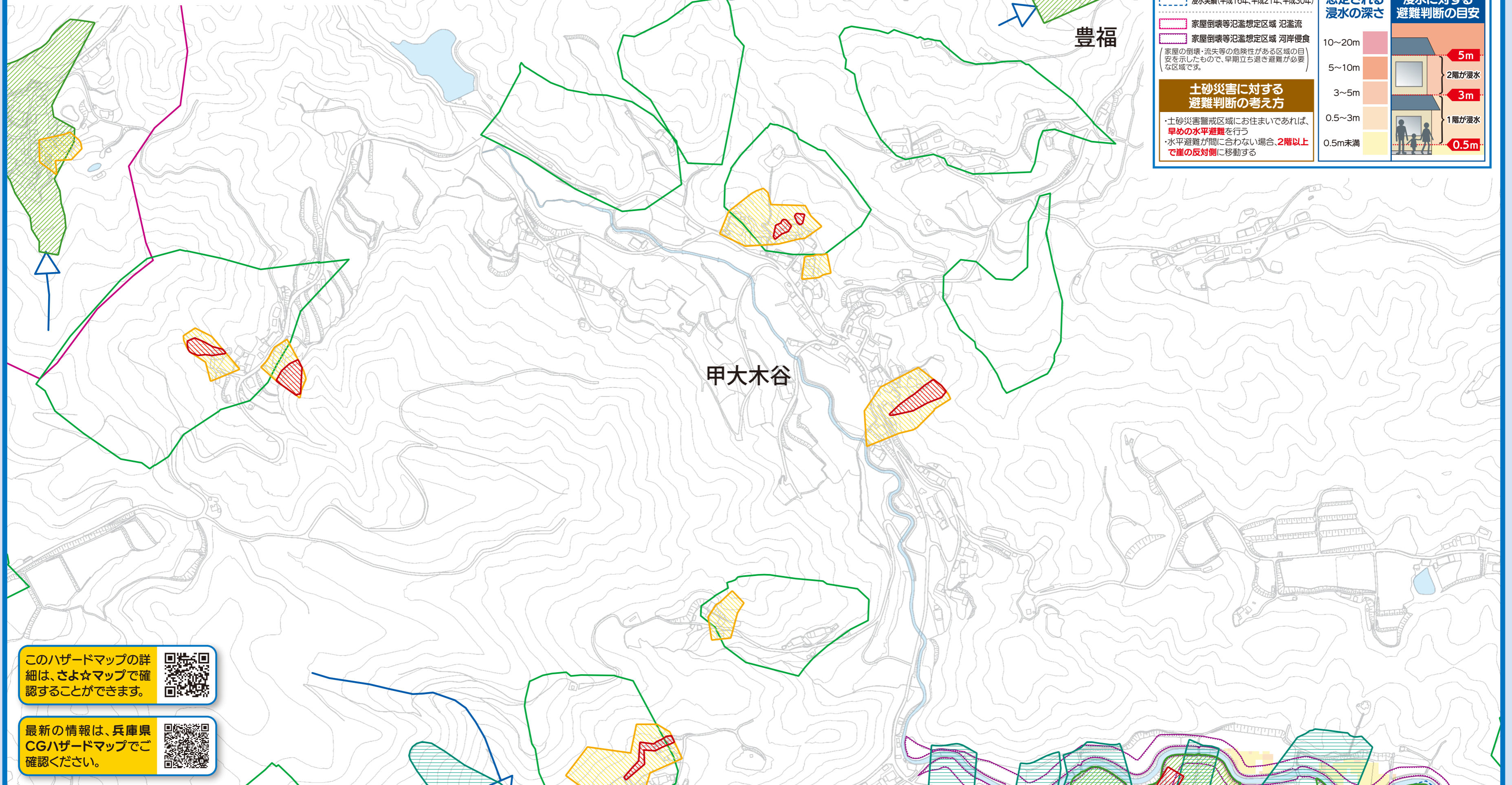
想定最大規模

発生頻度は極めて低いものの、理論上は起こりうる降雨です。
24時間あたり578mm降ることを想定しています。

○要配慮者利用施設は、「佐用町地域防災計画(資料編) 第2編-第3章-第3」に掲載し、佐用町ホームページで公開しています。



https://www.town.sayo.lg.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=569&genre=5&contet_id=2



凡例

- 土砂災害特別警戒区域 (Red hatched)
 - 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊) (Orange hatched)
 - 土砂災害警戒区域(土石流) (Green hatched)
 - 土砂災害警戒区域(地すべり) (Blue hatched)
 - 土石流危険渓流 (Blue arrow)
 - 崩壊土砂流出危険区域 (Green dashed line)
 - 山腹崩壊危険地区 (Green solid line)
 - 地すべり危険箇所 (Pink dashed line)
- 施設等
- 指定緊急避難場所及び指定避難所 (Green house icon)
 - その他公共施設 (Blue building icon)
 - 水位観測地点 (Blue square icon)
 - 河川カメラ (Blue camera icon)
 - アンダーパス (Yellow exclamation mark icon)

浸水実績(平成16年,平成21年,平成30年)

家屋倒壊等氾濫想定区域 氾濫流 (Dotted line)

家屋倒壊等氾濫想定区域 河岸侵食 (Dashed line)

(家屋の倒壊・流失等の危険性がある区域の目安を示したもので、早期立ち退き避難が必要な区域です。)

土砂災害に対する避難判断の考え方

・土砂災害警戒区域にお住まいであれば、**早めの水平避難**を行う
・水平避難が間に合わない場合、**2階以上**で崖の反対側に移動する

想定される浸水の深さ	浸水に対する避難判断の目安
10~20m	5m (2階が浸水)
5~10m	3m (1階が浸水)
3~5m	0.5m (1階が浸水)
0.5~3m	0.5m (1階が浸水)
0.5m未満	0.5m (1階が浸水)

このハザードマップの詳細は、さよ☆マップで確認することができます。

最新の情報は、兵庫県CGハザードマップでご確認ください。



※建物や地形が現状と異なる箇所がありますが、位置の把握の目安にしてください。
※浸水想定区域の配色は、国土交通省が策定した「水害ハザードマップ作成の手引き(令和5年5月)」に基づいています。